

## 「平成22年度中国・四国支部研究会の募集」への応募

2010. 1  
 県立広島大学  
 経営情報学部  
 上野

企画 日本オペレーションズ・リサーチ学会中国・四国支部研究会趣意書

## 1. 名称：次世代ロジスティックス&amp;SCM研究部会(従来の名称と同じ)

## 2. 部会組織

主査： 県立広島大学経営学部 経営情報学科 教授 上野信行  
 幹事： 県立広島大学経営学部 経営情報学科 助教授 韓虎剛  
 副幹事： 県立広島大学経営学部 経営情報学科 助教 重丸伸二

## 3. 設立趣旨

本研究は、サプライチェーンマネジメントに関して、理論面、応用面、実務面からの幅広い研究活動をおこなう。すなわち、生産・在庫面、ロジスティックス面、業務プロセス面、情報システム面、サービス生産性面などの多様な視点からとらえるとともに、実務的な課題や実用化へ向けての研究活動も行う。

従来の「ものづくり分野」に加えて、「サービス分野」への生産性向上や振興が期待されている。既存の範囲にこだわらず、行政、企業のニーズにこたえていくという姿勢で、ORを適用していくに際しての課題解決や実践的な方法論を討議し、本研究会が理論と実用の橋渡しの役割を果たしたいと思う。

そのためにも、理論家のみならず、企業やコンサルなどの実務家の参加を期待している。以上の趣旨で、平成15年度からつづいている研究会を時代のニーズにあわせて変化させつつも、さらに継続していきたいと考えている。

## 4. 対象分野

## 【応用分野】

- ・新経営システムの設計・運営・管理（EDI、CALS、SCM、CRMなど）
- ・流通システムの設計・運営・管理（デマンド・チェーン、ロジスティックス、マーチャンダイジング、予測）
- ・生産システムの設計・運用・管理（生産方式、スケジューリング、シミュレーション、MRP、ERP、JIT、APS、スケジューリング、シミュレーションなど）
- ・公共関連（輸送・交通、医療福祉介護システム、資源環境リサイクルシステム、その他）
- ・経営関連（経営戦略、企画、設計、金融財務、組織人事教育、その他）
- ・サービス生産性（サービスの種類、生産性、その向上手法、マスカスタマイゼーション、顧客インターフェースなど）
- ・情報関連（情報化企画、ビジネスプロセスモデリング、e-ビジネス、セキュリティなど）

## 【理論分野】

- ・数理計画・最適化技術（LP、NLP、IP、DP、組み合わせ最適化、スケジューリング、ネットワークなど）
- ・シミュレーション・待ち行列理論
- ・確率・統計
- ・意思決定支援技術（多目的計画、AHP、ゲーム理論、その他）
- ・人工生命技術（ニューロ、ファジィ推論、遺伝的アルゴリズム、進化的計算など）

## H21年度 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部長賞 受賞者（3名）

氏名：末宗 明恵（すえむね あきえ） 氏

所属：岡山県立大学

卒業研究タイトル：「c-means法とエントロピー最大化原理を用いた施設配置問題の一解法」

指導教員：金川明弘（岡山県立大学情報工学部）

氏名：中道 徹（なかみち とおる） 氏

所属：広島工業大学

卒業研究タイトル：「組込みシステム開発のOSS移植工程に対する信頼性評価ツールの開発」

指導教員：田村慶信（山口大学大学院理工学研究科）

氏名：漆谷 敏和（うるしだに としかず） 氏

所属：鳥取大学

卒業研究タイトル：「世代別立地行動を考慮した都市経済モデルの開発」

指導教員：福山敬（鳥取大学大学院工学研究科）

5. 研究部会開催計画

- ・年2回以上の開催を予定している。1回当たり講師2名の研究・講演を行う。
- ・1名は学界から、もう1名は産業界から招聘することを原則にする。  
学界、産業界、行政などから参加者を募ることとしたい。
- ・OR学会の他支部(たとえば、関西支部)や他の学会との主催、共催を行っていく。

・

6. 運営方法

- ・案内は、事前にOR学会会員へメールで流す。
- ・また、それ以外の興味あるメンバーへも可能な限り連絡する。

以上